

IronPort AsyncOS アップグレード手順書

- ※ AsyncOS アップグレード時、アップグレードが必要になりますのでご留意下さいませ。
- ※ OS のバージョンによって画面のレイアウトが異なる場合があります。
- ※ 本手順書は、AsyncOS 7.5.2-014 から AsyncOS 7.6.3-019 へのアップデートを例に作成されております。

アップグレードパス確認作業

- 1, アップグレードパスを調べるため、Web ブラウザより下記 URL へアクセスします。

http://updates.ironport.com/fetch_manifest.html

- 2, 表示された Web ページのフォームに、アップグレードを実施する IronPort のシリアルナンバー並びに、現在インストールされている AsyncOS のバージョンを入力し、「Fetch manifest」をクリックします。

バージョンを入力する際に形式を下記のように書き換える必要があります。

Ex) AsyncOS 7.6.1-022 → phoebe-7-6-1-022

AsyncOS 7.5.2-014 → phoebe-7-5-2-014



This page will allow you to fetch a local upgrade image.

The device serial, release tag and model can be determined by logging into the CLI and typing "version".

Serial number(s) (separated by commas, only required for hardware appliances):

Virtual license number (only required for virtual appliances):

Model (only required for virtual appliances):

Base release tag (required):

3, アップグレード可能な AsyncOS のバージョンの一覧が表示されますので、ご希望のアップグレード OS が表示されていれば、1 度のアップグレードでアップグレードを実施して頂く事が可能です。

[phoebe-7-6-1-022](#)

[phoebe-7-6-2-014](#)

仮に、ご希望のアップグレード先 AsyncOS のバージョンが表示されていない場合は、表示されている中で最も新しい、AsyncOS のバージョンを工程 2 の「Base release tag」にご入力下さい。



This page will allow you to fetch a local upgrade image.

The device serial, release tag and model can be determined by logging into the CLI and typing "version".

Serial number(s) (separated by commas, only required for hardware appliances):

Virtual license number (only required for virtual appliances):

Model (only required for virtual appliances):

Base release tag (required):

表示結果が変化致しますので、ご希望の AsyncOS のバージョンが表示されるまで、この作業を繰り返し実施下さい。

[phoebe-7-6-3-019](#)

AsyncOS 7.5.2-014 から AsyncOS 7.6.3-019 へのアップデートは一度 AsyncOS7.6.2-014 を経由し、2 度アップデートを行う事で実施することが出来ます。

リスナー停止作業

1, ターミナルソフトウェア(Tera Term, Terminal など)より、AsyncOS のアップグレードを行う IronPort へログインします。

※デフォルトの設定の場合 ユーザ名「admin」 パスワード「ironport」でログイン可能です。

```
Last login: Fri Jul 12 08:01:27 2013 from 172.16.1.131
Copyright (c) 2001-2011, Cisco Systems, Inc.

AsyncOS 7.6.3 for Cisco IronPort C170 build 019

Welcome to the Cisco IronPort C170 Messaging Gateway(tm) Appliance
ironport2.technvc.com> █
```

2, 「suspendlistener」コマンドを実行し、リスナーを停止する。

Enter the number of seconds to wait before abruptly closing connections.

[30]>

上記の通り、何秒後にリスナーを停止するかを指定出来ます、デフォルトでは30秒後で、3600秒後までを指定することができます。

この際、指定した時間が経過してもなお、リスナーに接続が張られている場合、強制的に接続を切断致します。

また、この時指定した時間内に接続が終了した場合は、その時点でリスナーは停止いたします。

```
ironport2.technvc.com> suspendlistener

Enter the number of seconds to wait before abruptly closing connections.
[30]> 3600

Waiting for listeners to exit...
Receiving suspended for test.
ironport2.technvc.com> █
```

3, 「status」コマンドを実行し、キューに滞留しているメールを確認する。


```
ironport2.technvc.com> status

Enter "status detail" for more information.

Status as of:          Fri Jul 12 08:07:58 2013 GMT
Up since:              Thu Jul 11 05:02:45 2013 GMT (1d 3h 5m 13s)
Last counter reset:   Never

Current Inbound Conn.      0
Current Outbound Conn.    0
Queue
Active Recipients         0
Messages In Work Queue    0
Messages In Quarantine    0
Kilobytes Used            0
Kilobytes In Quarantine   0
Kilobytes Free            8,388,608
```

中略



「Active Recipients」が 0 になっていればキューにメールは滞留していません。

アップグレード前にキューに溜まったメールを配送する場合は、この値が 0 になるまでお待ちください。

なお、キューにメールが溜まった状態でアップグレードを実行した場合は、キュー内のメールは保持され、アップデート後にメールの配送処理が再開されます。

アップグレード作業

1, Web ブラウザより、AsyncOS のアップグレードを行う IronPort へアクセスします。

※この際、インターフェースが HTTP または HTTPS の接続を Listen している必要がございますのでご注意ください

2, 以下の様な画面が表示されましたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインボタンをクリックしログインします。

※デフォルトの設定の場合 ユーザ名「admin」 パスワード「ironport」でログイン可能です。



ようこそ



3, ログイン後表示された画面、ナビバー上の「システム管理」にオンマウスすると、メニューが展開されますので、「システムアップグレード」を選択します。

4, 「利用可能なアップグレード」をクリックします

システムアップグレード

未確定の処理無し

アップグレードシステム

アップグレードを開始するには「利用可能なアップグレード」ボタンをクリックし、本装置に適したアップグレードを決めてください。

現在のAsyncOSバージョン:	7.5.2-014	サーバ:	https://update-manifests.ironport.com (IronPort アップグレードサーバ)
現在のアップグレード設定:		インターフェース:	自動選択
		HTTP プロキシサーバ:	なし
		HTTPS プロキシサーバ:	なし

利用可能なアップグレード...

クリック

- 5、アップグレード可能なバージョンの一覧が表示されますので、アップグレード先の OS を選択し、「アップグレード開始」をクリック。
- アップグレード先の OS が表示されない場合、アップグレードパス確認作業にて確認したパスの通りの OS を選択して下さい。

利用可能なアップグレード:

未確定の処理無し

アップグレード

以下のリストからアップグレードを選択してください。アップグレード中にシステム設定の変更を行っても保存されません。

利用可能なアップグレード:

- AsyncOS 7.6.2 build 014 upgrade For Email, 2012-11-02
- AsyncOS 7.6.1 build 022 upgrade For Email, 2012-04-12

アップグレード準備:

アップグレード前に、現在の設定をアップグレードイメージに保存します。

現在の設定のメール送信先:

複数のアドレスの場合、カンマで区切ってください。

設定ファイルのパスワードをマスクします。

注: マスクしたパスワードを含むファイルは、ロード設定を使ってロードできません。

キャンセル **アップグレード開始 >**

①選択

②クリック

- 6、アップグレードを実施する際、再起動が必要になることについての警告文が表示されますので

確認し「続ける」をクリック

システムアップグレード

全体の進捗: 2% 


アップグレード停止中。以下のメッセージをお読みの上、**[続行]** ボタンをクリックしてください。

現在のタスク

実行可能アップグレード

Cisco IronPort Email Security Appliance(tm) Upgrade

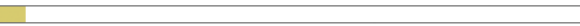
This upgrade will require a reboot of the system after it finishes installing.
You may log in again after this is done.

クリック 

キャンセル 続ける >>

7, AsyncOS のアップグレードの進捗度がプログレスバーに表示されますのでそのままお待ちください。

システムアップグレード

全体の進捗: 5% 

アップグレード実行中...お待ち下さい

現在のタスク

Installing application...

キャンセル

8, 再起動要求が表示されるので「今すぐ再起動」をクリック。

システムアップグレード

全体の進捗: 100% 

再起動が必要

再起動してください。

キャンセル 今すぐ再起動

9, 再起動が開始されると以下の画面が表示されます。

システムアップグレード

成功 — 再起動しています。再起動完了後、再度システムに ログイン する必要があります。

再起動

システムを再起動しています

- 10, 再起動が完了しましたら、アップグレード手順 工程 3 までを実施していただき、
 「現在の AsyncOS のバージョン」の項目が、アップデート手順 工程 5 で選択した
 AsyncOS に更新されている事をご確認下さい。

モニター	メールポリシー	セキュリティサービス	ネットワーク	システム管理	未確定の処理無し
------	---------	------------	--------	--------	----------

システムアップグレード

アップグレードシステム									
アップグレードを開始するには「利用可能なアップグレード」ボタンをクリックし、本機器に適合したアップグレードを決めてください。									
現在のAsyncOSバージョン:	7.6.2-014								
現在のアップグレード設定:	<table border="1"> <tr> <td>サーバ:</td> <td>https://update-manifests.ironport.com (Cisco IronPort アップグレード サーバ)</td> </tr> <tr> <td>インターフェース:</td> <td>自動選択</td> </tr> <tr> <td>キシサーバ:</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>キシサーバ:</td> <td>なし</td> </tr> </table>	サーバ:	https://update-manifests.ironport.com (Cisco IronPort アップグレード サーバ)	インターフェース:	自動選択	キシサーバ:	なし	キシサーバ:	なし
サーバ:	https://update-manifests.ironport.com (Cisco IronPort アップグレード サーバ)								
インターフェース:	自動選択								
キシサーバ:	なし								
キシサーバ:	なし								
<input type="button" value="利用可能なアップグレード..."/>									

希望の AsyncOS のバージョンに更新されていれば、アップデート作業は終了となります。
 バージョンを経由している場合は、アップグレード手順 工程 10 までを繰り返し実施
 最後にご希望の AsyncOS に更新されていることを確認します。

モニター	メールポリシー	セキュリティサービス	ネットワーク	システム管理	未確定の処理無し
------	---------	------------	--------	--------	----------

システムアップグレード

アップグレードシステム									
アップグレードを開始するには「利用可能なアップグレード」ボタンをクリックし、本機器に適合したアップグレードを決めてください。									
現在のAsyncOSバージョン:	7.6.3-019								
現在のアップグレード設定:	<table border="1"> <tr> <td>サーバ:</td> <td>https://update-manifests.ironport.com (Cisco IronPort アップグレード サーバ)</td> </tr> <tr> <td>インターフェース:</td> <td>自動選択</td> </tr> <tr> <td>キシサーバ:</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>キシサーバ:</td> <td>なし</td> </tr> </table>	サーバ:	https://update-manifests.ironport.com (Cisco IronPort アップグレード サーバ)	インターフェース:	自動選択	キシサーバ:	なし	キシサーバ:	なし
サーバ:	https://update-manifests.ironport.com (Cisco IronPort アップグレード サーバ)								
インターフェース:	自動選択								
キシサーバ:	なし								
キシサーバ:	なし								
<input type="button" value="利用可能なアップグレード..."/>									

リスナー再開作業

- 1, ターミナルソフトウェアより IronPort へログインします。
- 2, 「resumelistener」コマンドを実行し、Receiving resumed for リスナー名.
と表示されたらリスナーは再開されています。

```
ironport2.technvc.com> resumelistener
```

```
Receiving resumed for test.  
ironport2.technvc.com> █
```

以上でアップグレードは終了となります。